

ぼちぼちいこか

～相談室だより～



令和7年10月2日

絵：リっさん
『ティラノサウルス』

ついこの間まで和紙の制作に余念がなかった子どもたちです。年々腕を上げ、課題も難しくなっていきます。6年間同じものに取り組むことができるのはその子自身の成長がはっきり見られてよいですね。他人と比べず、目の前のこの子の進歩や変化や工夫を見つけて声をかけたいところです。結果でなく途中経過の頑張りをほめようとよく言われますが、学校でやっている姿は見られないのでどこで苦労していたのか何をどうしたかったのかおうちの方が察するのは難しいです。そんな時は一緒に作品を見ながら、「これはどうやって作るの?」「この色いいね。」「ここが好きだなあ。」と質問しながら、ほめるでも叱るでもないフラットな感想が言えると良いですよ。

最近は運動会の練習も始まりました。疲れも出るでしょうから体調管理に気を付けてもらって、お子さんが今何を頑張っているのか、夕食の話題にしてもらえるとうれしいです。

スクールカウンセラー 山本圭子